



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2014-2015 年度 No.29

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2014-2015 年度 会長 坂井彦就 、幹事 岩崎 修



Light Up Rotary 「ロータリーに輝きを」 (ゲイリーC.K.ホァン会長)

例会記録

第1754回例会

平成 27 年 1 月 21 日(水) PM0:30

よいとこ井波

- 1. 点 鐘
- 2. ソング:四つのテスト



3. 会長の時間:今日は臨時理事会を行う予定でありましたが、出席が少なくて開催できませんでした。会長の時間の後に皆さんと協議させていただきたいと思います。1月18日に目出度く初孫が生まれました。予定より一週間ほど早かったのですが、元気な男の子でした。名前は晴(はる)と言います。18日は正に晴天であり、嫁の実家の東京も快晴でありました。その日はたまたま新幹線PR用の収録が県内各地で行われており、庄川では遊覧船の撮影があるということで現地に行きましたら、そこにメールで出産の連絡がありました。雪が舞い散り晴天ですのでとても美しい景色でありました。たまたま台湾の団体が来ており感動して次々にシャッターを切っていました。また、私どもが着ていました法被が大変人気で一緒に写真を撮

らせて欲しいという注文が相次ぎ、しばしスターの気 分でありました。撮影は市川監督の指導もと遊覧船に 乗る人、桟橋で見送る人の様子を収録されました。放 映は何時からかは聞いていませんが、テレビで流すた めの撮影でありました。翌日の19日と20日は庄川 インバウントのメンバーで東京に行ってきました。1 社は90%以上が外国人のお客という旅館でありま した。上野の近くの「澤の屋旅館」の代表である澤さ んに2時間ほど話を聞いてまいりました。ビジネスホ テルなどが出来始めた30数年前にお客が来なくな り途方に暮れていましたら、或る人から外国人にター ゲットを絞ったらどうかとアドバイスをもらった。外 国人向けのガイドブックに掲載してもらいその後少 しずつお客さんが増えてきた。現在の稼働率は何と9 5%であり、365日ほぼ満杯という状態であります。 部屋が10何室で20人くらいの定員であり、平均宿 泊日数は5泊程度の滞在型となっていました。料金は もちろん安く、素泊まりで1人5200円程度、2人 部屋でも1万円以内の料金設定であります。国別では フランス人が一番多く、次いでアメリカ人で、アジア の人は最近少し増えてきたという話でありましたが、 長い人は1カ月の滞在というのもあるそうです。利用 される方にアンケートをとっておられましたが、多い 職業は経営者でアメリカン・エキスプレスのプレミア ム・カードを持っておられるお金持ちの方も沢山おら

れる。観光目的の時は旅館を使い、仕事の場合は帝国 ホテルなどというように使い分けておられる。旅館の 場合は主に個人旅行なのでカタコトの英語でも十分 に通じ、館内表示も全て英語だけを使っている。澤さ んは75歳ですが各地で講演活動をしておられます。 息子さんが後を継いでいる。話をお聞きしている間も 外国人客の出入りや予約電話も引っ切り無しにかか っておりました。どこにあるのか分からないような小 さな旅館でしたが、付近の風景に外国人は感動されて います。何も外国人のために新たなものを作ることは なくありのままを見ていただければ、そして街全体で 受け入れていただければよいということが印象とし て残りました。

- 4. 臨時理事会報告・幹事報告(坂井会長代理): ①臨時理事会報告: 先程の通り、急で出席者が少なく中止。内容は次の2つ。i、2015-16 年度地区委員選出の件、次週、28日までに意見を出してほしい。ii、事務局の阿部さんが、3月31日で「ふくみつ工房」を退職されます。その後が決まっていないということなので、事務局を引き続き自宅ででも継続してもらえないか交渉中。その際、必要なPCや電話などを購入する計画。今月末までに、返事もらう。②IM バスについては、三楽園のものを使用: 福野13:00、井波13:10. ③例会の変更については、事務局に確認の事。
- 5. 出席報告:次週へ。
- 6. 委員会報告: ①国際奉仕委員会からのお願い(代理): 書き損じ葉書を集めます。2月一杯の予定ですが、早 めにお願いします。
- 7. **ニコニコBOX**(SAA: 本日3名)

坂井会長: 1月18日初孫が生まれました。名前は晴(はる)で、生まれた日は晴天でした。

中島会員:大寒も過ぎ、寒さも本番です。職場はイン フルエンザの大流行でてんやわんやです。

山本武夫 SAA: 昨日はメルボルン、メモリアルデーでしたね。サッカーもテニスも良かったです!明日は親戚の不幸で千葉にお通夜、金曜朝戻って、日曜日、再び東京で会合です。今週は雪が大したことないとの予報で、助かります。高瀬先生のブータンの話、楽しみです。



卓話『幸せの国ブータン再訪』

高瀬顕正会員

高瀬会員: 北国新聞のカルチャーセンターの講師をしている関係で「高瀬顕正と行くブータンの旅」という企画がありそれで今回行ってきました。

≪以下、動画により旅の様子の話がある。≫





~仏教と幸福の国 ブータン~

5年前に行ったときと変わっていました。画面を見ながら話をします。ヒマラヤ山脈がはっきりと見えました。ブータンはその麓にあります。この時期に行きますといつも快晴であります。標高 2~3~0~0~mの飛行場です。今回は 8~2~0~0~mので行ってきました。





スマホを持ったガイドが出迎えてくれます。これが5年前と違います。バスはトヨタの新車のマイクロバスです。前回は中古車でしたので、これも違います。首都のティンプーに向かっています。

途中の高さ**51m**のティンプー大仏、建設中です。ブータンには信号機がありません。日用雑貨の店を覗いてみました。キッコーマンの醤油が売られていました。トウガラシ

を売っていますが、ブータンの料理は世界で一番辛い。





大きな寺院に平日なのに沢山の人がお参りに来ています。 マニという経文を書いた小さな円筒状の御堂を回し、本堂 を時計回りにひたすら回るのがブータン式のお参りの仕 方です。

正式には、五体投地の参り方です。









ブータン国の珍獣タキンです。









寺院や役所に入る時は、地元の人は白い布を付けなければ ならない。ドウックシ派総本山、1000人の僧侶が修行

中であります。

《12月9日》

3150mのドチェ・ラ峠を越えます。ラッキーならばヒマラヤ山脈が見えますが…。雪を頂いたヒマラヤ山脈が見えました。

ブータン第3の都市であるプナカに向かうが大渋滞であります。2000m下ってプナカに到着しました。 ブータンでは釣りは法律で禁止されています。殺生はしない。ブータンには野良犬が沢山います。

5年前と違うのは、**大きな立派なホテル**が建っています。 ここが進歩しています。









オグロヅルの生息地である秘境ポプジカの谷に行きます。 貴重な薬草である冬虫夏草を売っていました。1本900 円です。ポプジカの谷に着きました。オグロヅル情報センターです。オグロヅルが2羽見えました。谷へ下りると沢山いました。今年は389羽飛来しているそうです。













チベット仏教の古い寺院であるガンテ・コンパを訪ねました。ここでも若い僧侶が修行中です。ここの坊さんもスマホでした。









プナカの町に戻り市場を覗きました。一番人気の野菜はトウガラシです。

《12月11日》

ロベサ村に移動します。早朝に散歩すると犬がついてきます。子宝の寺院・チミラカン僧院を訪れます。沢山の少年 僧がお勤めをしています。











5色 白→空気、赤→火、緑→水、黄→土、青→空 ブータン第2の都市 パロに戻ります。至る所で道路工事 をしています。1日の賃金は700円だそうです。民族服 の若い人が目立ちます。









棚田を見に行きました。標高線に沿って作られています。 功績のあった西岡京治氏を称えた記念公園があります。 旧市街地を散策しました。

ホテルに戻り仮面踊りを運よく見ることができました。 《最終日は、今回の旅行のハイライト、タクツァン寺院を 訪問しました。時間がきましたので本日の話は以上で、終 了する。》

(著者註) 出来ればパートⅡを聞きたいと思います。